



「文芸やいづ」第 36 号表彰式 ～市民文化の発表の場「文芸やいづ」の受賞者が決定～

焼津市では、文芸の普及と文化の向上を目的に「文芸やいづ」を発刊しています。「文芸やいづ」は、平成 2 年に創刊し、文芸の発表の場として、多くの市民の皆さまに愛され、育まれており、今年度で第 36 号の発刊となります。

昨年 4 月 11 日から 7 月 11 日まで作品を募集したところ、8 部門に 359 作品が寄せられました。審査の結果、市長賞 7 作品、奨励賞 25 作品、ヤマトタケル賞 3 作品（19 歳以下の応募者を対象に選考）が決定しました。

次のとおり表彰式を開催します。

■表彰式

日時 3 月 14 日(土) 午後 3 時～

会場 市役所本庁舎 1 階 会議室 1 B

■文芸やいづ第 36 号（応募数及び受賞内訳）

部門	市長賞	奨励賞	ヤマトタケル賞	応募総数
小説	1			6
随筆	1			16
児童文学		1		6
評論・ノンフィクション	1			5
詩	1		1	12
短歌	1	18	1	250
俳句	1	5	1	38
川柳	1	1		26
計	7	25	3	359

【販売情報】

発売日 3 月 14 日(土)

販売場所 市内書店（焼津谷島屋登呂田店、港書店、BOOKS えみたす焼津店）

販売価格 700 円（税込み）

※受賞作品のほか、各部門の入選作品なども掲載されています。

問合先 焼津市生きがい・交流部 文化振興課 市民文化担当 石垣
Tel054-626-9412 FAX054-626-2188

「文芸やいづ」第36号 受賞者一覧(※敬称略)

賞	部門	作者	作品名	住所
市長賞	小説	むこうじ まさき 向島 正喜	イチョウ並木の父子	三ヶ名
	評論・ノンフィクション	そね ひろえ 曾根 洋江	八雲とセツの「ばけ、ばけ」始まる	本町六丁目
	随筆	やぎ きゅうり 八木 九里	みそぎとこやし	下小田
	詩	そね ひろえ	日常	本町六丁目
	短歌	すぎやま きみこ 杉山 きみ子	明日はもっと、いい日になる	小川
	俳句	たけうち ひろみ 竹内 博己	さくら	石津向町
	川柳	ほしな ようこ 保科 洋子	-	東小川八丁目
ヤマトタケル賞	詩	むらまつ さくや 村松 さくや	いろ	大島
	短歌	すずき さくたろう 鈴木 朔太郎	自分予報、晴れ	東小川四丁目
	俳句	はすみ れい 蓮見 れい	小さき手	藤枝市
奨励賞	児童文学	やまかわ みさを 山川 みさを	リキの恩がえし	中里
	短歌	えんどう きぬよ 遠藤 絹代	庭のバジルが	上小杉
		ますだ こうじ 増田 浩二	空に昇った君ともう一度恋をする	本中根
		おおはた ゆら 大畑 ゆら	小さな幸せ	藤枝市
		ますだ みこと 増田 命	日常と共に看護の心	石津向町
		つるみ ももね 鶴見 百音	あじさい	大村新田
		おおいし あゆ 大石 愛結	新たな春	藤枝市
		すずき ゆうせい 鈴木 侑星	時だけ過ぎる	藤枝市
		のざわ こ 野沢 たか子	ゼブラゾーン	石脇下
		やまさき あつこ 山崎 敦子	二人の孫に	中根新田
		やぎ あまり 八木 余里	君は宝石	下小田
		すずき みづき 鈴木 美月	夏地獄	下小田中町
		こんどう けいた 近藤 佳大	春夏秋冬、私の旅路	下小田
		たかし なお 高橋 那緒	風ぐ海	黒石二丁目
		つちや こうへい 土屋 皓平	水が冷たい	菊川市
		はなむら おうや 花村 桜弥	夏休みの思ひ出	浜松市
		いわさき きら 岩崎 きら	始まりの電車	静岡市
		はっとり まほ 服部 真歩	学校まで	裾野市
		すずき はると 鈴木 芭琉斗	叶わぬ恋物語	掛川市
	俳句	なかがわ まきゆき 中川 雅行	生き物へのまなざし	中根
		きとう むつこ 佐藤 睦子	惜春	藤枝市
		ふくい し の 吹井 紫乃	鑑真忌	静岡市
		おおいし まさこ 大石 昌子	秋桜の里	本町一丁目
		とうが こ 藤賀 りつ子	祇園会宵山	田尻北
	川柳	すずき まり子 鈴木 マリ子	-	牧之原市